



TITLE:

フリソデウオ科生体の和歌山県沿岸の出現記録

AUTHOR(S):

檜山, 嘉郎; 田名瀬, 英朋; 久保田, 信

CITATION:

檜山, 嘉郎 ...[et al]. フリソデウオ科生体の和歌山県沿岸の出現記録. 漂着物学会誌 2004, 2: 31-32

ISSUE DATE:

2004

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/179162>

RIGHT:

© 2004 漂着物学会

榎山 嘉郎¹・田名瀬英朋¹・久保田 信¹：

フリソデウオ科生体の和歌山県沿岸の出現記録

Yoshiro KASHIYAMA・Hidetomo TANASE and Shin KUBOTA: Records of living Trachipteridae from coastal waters of Wakayama Prefecture, Japan

サケガシラ *Trachipterus ishikawae* の和歌山県白浜町周辺海域における1987年以降の漂着記録（久保田・田名瀬 2004）に続く本報告は、和歌山県沿岸における1971年以降のフリソデウオ科3種、サケガシラ、フリソデウオ、およびテンガイハタについての幼魚を除く捕獲記録を、文献（太地町立くじらの博物館・串本海中公園センター 1982；柳沢 1986；御前 2002）、各施設で展示されている標本の記録、および各新聞社の報道記事をもとにまとめたものである。

和歌山県沿岸でのフリソデウオ科3種の出現記録

過去35年余りの期間中に、少なくとも9個体のサケガシラとその近似種、あるいは同種ともいわれるテンガイハタ1個体、およびフリソデウオ2個体が、和歌山県沿岸から記録された（表1）。標本の中には、県下各地の施設に保管・展示されているものもある。いずれも、全長が約1m以上、最長267cmのよく成長した個体であった。

サケガシラについては、1個体が水深3mの浅い海岸で、4個体が本来の生息場所とされる沖合い中深層の水深500-650mから釣り上げられたものだった。同様に、魚網にかかった個体でも、水深30mにしかけた網に1個体が、沖合いの網にかかったものが2個体と、浅海と深みの双方の場合があった。残りの1個体は、調査個体中もっとも古いもので、白浜町の漁港へ打ち上がった（表1、上段）。

テンガイハタの出現は1個体だけだったが、水深7mの浅海から漁獲されたものだった（表1、中段）。フリソデウオについても、水深30mの浅海で漁獲されたものが1個体あった（表1、下段）。

以上のように、サケガシラ、テンガイハタ、フリソデウオのいずれの種も、本来の生息場所である沖合いの中深層ではなく、水深の浅い海岸付近に計5個体が出現した。これらの各個体が、漂着寸前の弱った状態なのか、逆に、元気な個体で、偶然に網にかかったり、あるいは餌のついた針を食べて釣り上げられたのか確定できていないが、後者の場合であれば、本来の住み場所から何らかの理由で移動したことになる。今後は解剖学的検査なども踏まえて、より詳細な調査研究が望まれる。

Nine individuals of *Trachipterus ishikawae*, one of *T. trachipterus*, and two of *Dermodema polystictum*, all belonging to the family Trachipteridae, were caught alive along the coasts of Wakayama Prefecture, Japan since 1971. These 12 specimens, all measuring more than ca. 1 m in total length, are listed here, as an additional records to the earlier list of *Trachipterus ishikawae* mostly found stranded around Shirahama, Wakayama Prefecture, Japan. Most of the present specimens were taken by fishermen from depths of 3 to 650 m.

謝 辞：所蔵標本についてのデータをご教示下さった和歌山県立自然博物館の今原幸光氏に深謝致します。また、英文校閲をくださった Mark J. GRYGIER 博士に感謝致します。

引用文献

久保田 信・田名瀬英朋, 2004. サケガシラ（フリソ

Table 1. Records of three species of the Trachipteridae caught along the coasts of Wakayama Prefecture, Japan

出現場所・捕獲方法・水深	捕獲年月日	全長 (cm)
サケガシラ <i>Trachipterus ishikawae</i>		
白浜町鉛山湾・打ち上げ	1971年3月28日	97
新宮市・沖釣り・580m	1980年11月30日	267
日置川町・釣り・640m	1980年12月9日	140
那智勝浦町宇久井沖・釣り・650m	1986年1月24日	175
みなべ町堺沖3km・漁獲・30m	1987年5月20日	247
みなべ町沖・漁獲	1989年2月2日	202
和歌山市片男波海岸・釣り・3m	1992年1月11日	230
みなべ町・漁獲	1995年7月23日	235
古座町田原沖・釣り・500m	2002年1月15日	247
テンガイハタ <i>T. trachipterus</i>		
みなべ町埴田・漁獲・7m	1994年11月10日	116
フリソデウオ <i>Dermodema polystictum</i>		
白浜町湯崎沖2km・漁獲	1977年1月中旬	約100*
太地町燈明崎沖・漁獲・30m	1986年1月14日	119

* サケガシラ類の一種と報道されたが、おそらく本種。



デウオ科) の和歌山県白浜町およびその近郊の沿岸への出現記録。南紀生物 **45** : 61-62.

御前 洋. 2002. 串本初記録の魚5種の紹介。マリンパビリオン **31** : 34-35.

太地町立くじらの博物館・串本海中公園センター. 1982. 本邦水族館所蔵稀種魚類標本の調査。動水誌 **24** : 10-25.

柳沢踐夫. 1986. 熊野灘で記録されたフリソデウオ科の2種。南紀生物 **28** : 44-45.

¹ 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町459 京都大学フィールド科学教育センター瀬戸臨海実験所

¹ Seto Marine Biological Laboratory, Field Science Education and Research Center, Kyoto University, Shirahama, Nishimuro, Wakayama 649-2211, Japan